



<sup>1)</sup>宮崎大学フロンティア科学総合研究センター、<sup>2)</sup>宮崎大学医学部組織細胞化学分野、<sup>3)</sup>滋賀医科大学、<sup>4)</sup>宮崎市郡医師会病院

[1]-3 ステップレミング(*Lagurus lagurus*)の超音波発声に関する基礎研究

○ 山口 太一<sup>1),2)</sup>、名倉 悟郎<sup>2)</sup>、篠原 明男<sup>2)</sup>、越本 知大<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup>宮崎大学農学部畜産草地科学科、<sup>2)</sup>宮崎大学フロンティア科学総合研究センター

企業展示紹介

□ 11:50 ~ 12:20

昼食

□ 12:20 ~ 13:30

九州実験動物研究会評議員会（特別会議室）

□ 12:30 ~ 13:20

日本実験動物技術者協会九州支部総会

□ 13:30 ~ 14:00

特別講演 2

□ 14:10 ~ 15:10 座長：山本 沙代（九州大学）

産業動物におけるアニマルウェルフェアについて

演者：伊藤 秀一（東海大学農学部動物科学科）

大会企画・佐賀大学 Student Researcher

□ 15:10 ~ 15:30 座長：松久 葉一（佐賀大学）

発達段階によるストレス応答の分岐経路と不安・うつ行動の神経基盤の解明

○ 稲波 有珠華<sup>1)</sup>、栗原 大河<sup>1)</sup>、仲宗根 侑花<sup>1)</sup>、佐藤 希音<sup>1)</sup>、惣谷 和広<sup>1)</sup>、植村 健<sup>2)</sup>、安田 浩樹<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>佐賀大学医学部生体構造機能学講座神経生理学分野、<sup>2)</sup>信州大学総合医理工学研究科生体適合システム学教室

一般演題 2（日本実験動物技術者協会九州支部・「日常業務の最前線」テーマ部門）

□ 15:20 ~ 15:50 座長：重本 直昭（九動株式会社）

[2]-1 福岡大学アニマルセンターにおける育児休業取得の検討と試行に関する報告

古賀 崇男

福岡大学アニマルセンター

[2]-2 対話型 AI がつなぐ研究者と飼育現場 ～久留米大学医学部疾患モデル研究センターの試み～

○ 小澤 直光、塩澤 誠司

久留米大学医学部疾患モデル研究センター

[2]-3 感染実験における飼育環境改善事例：IVC ラック新規導入による運用決定・ドレイケージ飼育手順変更・エンリッチメント使用法の見直し

○ 高橋 彩可、塚原 理沙、柴田 沙耶香、藤本 美穂

KM バイオロジクス株式会社

#### 一般演題 3（日本実験動物技術者協会九州支部・「日常業務の最前線」テーマ部門）

□ 16:00 ～ 16:20 座長：川辺 敏晃（アーク・リソース株式会社）

[3]-1 オゾン燻蒸装置を用いた飼育室の消毒作業の効率化

岩瀬 聖<sup>1),2)</sup>、○ 中村 直子<sup>1),2)</sup>、川辺 正等美<sup>1),2)</sup>、高椋 光博<sup>1),2)</sup>、鳥越 大輔<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>熊本大学生命資源研究・支援センター実験動物分野、<sup>2)</sup>熊本大学研究開発戦略本部技術部門

[3]-2 鹿児島大学先端科学研究推進センターにおけるマーマセットの人工哺育について

○ 渡邊 丈紘、立部 誉、福山 伸隆、瀬戸山 健太郎

鹿児島大学先端科学研究推進センター動物管理・小動物研究推進部門

#### 一般演題 4（日本実験動物技術者協会九州支部・「自由」テーマ部門）

□ 16:20 ～ 17:00 座長：竹之上 翔太（株式会社新日本科学）

[4]-1 定期的なふれあいトレーニング実施による実験用カニクイザルの反応性変化の検討

○ 塩釜 ゆみ子、榎嶋 輝彦

メディフォード株式会社創薬イノベーションセンター飼育管理室

[4]-2 サル複数飼育ケージの取り組み

○ 大塚 康之<sup>1)</sup>、佐々木 一暁<sup>1)</sup>、赤星 洋彦<sup>1)</sup>、須藤 元希<sup>1)</sup>、佐々木 健太郎<sup>1)</sup>、  
塩釜 ゆみ子<sup>1)</sup>、樋川 奈穂美<sup>1)</sup>、守住 孝輔<sup>1)</sup>、鍋島 実<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup>メディフォード株式会社創薬イノベーションセンター、<sup>2)</sup>株式会社 METAL ナ  
ベシマ

[4]-3 保定器と保定者を使用しない一人作業によるウサギへの強制経口投与方法

○ 半田 圭佑、吉田 龍二、相沢 直希、林 直輝、田代 貴士、守住 孝輔  
メディフォード株式会社

[4]-4 麻酔下のラットに対する動物用モニタリング装置の適用と他機器の数値比較

○ 佐々木 祐佳<sup>1)</sup>、半田 圭佑<sup>2)</sup>、後藤 朱美<sup>2)</sup>、島津 伸也<sup>2)</sup>、塩釜 ゆみ子<sup>3)</sup>、  
加藤 仁士<sup>1)</sup>、樋口 剛史<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>メディフォード株式会社創薬イノベーションセンター研究第2ユニット、<sup>2)</sup>メ  
ディフォード株式会社創薬イノベーションセンター研究第1ユニット、<sup>3)</sup>メデ  
ィフォード株式会社創薬イノベーションセンター飼育管理室

九州実験動物研究会総会

□ 17:10 ~ 17:50

懇親会

□ 19:00 ~ 21:00

11月16日(日)

受付

□ 9:10~

特別講演3(技術交流委員会企画、第454回日本実験動物技術者協会本部共催)

□ 9:30 ~ 10:30 座長：中村 直子(熊本大学)

げっ歯類の環境エンリッチメントを整理する - とりあえず入れておこうからの脱却 -

演者：渡邊 利彦(中外製薬株式会社)

一般演題5(九州実験動物研究会)

□ 10:30 ~ 11:00 座長：今井 啓之(山口大学)

[5]-1 ヘルペスウイルス潜伏感染モデルの代替法確立を目指して

○ 田中 聖一  
福岡大学アニマルセンター

[5]-2 タコ触腕細胞の初代培養に向けた海洋微生物除去手法の検討

○ 名倉 彩香、衛藤 直輝、DO THANH LAM、川越 一輝、井之上 英駿、黒岩 聖翔、紺谷 靖英  
南九州大学健康栄養学部食品開発科学科

[5]-3 DEXA-BMR 法によるモリアカネズミ *Apodemus sylvaticus* 骨の解析 III. ddY と ICR との比較

名倉 悟郎<sup>1)</sup>、越本 知大<sup>1)</sup>、高木 勝平<sup>2)</sup>、○ 田中 慎<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup>宮崎大学フロンティア科学総合研究センター実験支援部門生物資源分野、<sup>2)</sup>日本 SLC、<sup>3)</sup>個人

特別講演 4

□ 11:10 ~ 12:10 座長：西島 和俊（自然科学研究機構）  
復顔について - 新町支石墓群 9 号墓人骨や伝石田三成の顔立ち -  
演者：川久保 善智（佐賀大学医学部解剖学・人類学分野）

賛助会員トピックス（産学連携検討委員会企画）

□ 12:10 ~ 12:35 座長：坂井 勇介（久留米大学）

1. DX を活用した施設運営とホームケージモニタリング  
○ 梅原 祐介  
テクニプラスト・ジャパン株式会社
2. 新商品のご紹介  
○ 瀬崎 華芳、上村 竜美、川辺 敏晃、井上 聖也  
アーク・リソース株式会社

閉会挨拶

□ 12:35 ~ 12:40 大会長 北嶋 修司

第 15 回若手交流委員会勉強会

□ 14:00 ~ 16:00 座長：坂井 勇介（久留米大学）

- ① 演 題：佐賀大学動物実験施設の紹介  
演 者：河端 万葉（佐賀大学総合分析実験センター）
  
- ② 特別講演：細胞製人工組織の開発に向けた取り組み  
演 者：村田 大紀（佐賀大学医学部附属再生医学研究センター）